

実践! 口腔内画像撮影法 ②

～保存の仕方、レイアウト、自動貼り付け～

昨年開催した第一回研究会では、規格撮影法の解説から機材の選定、部位ごとの撮影倍率など概括的に講演を行ないました。

その際、参加者から画像の編集や割り付け方法について質問が寄せられたことから今回、「画像の保存、レイアウト」に焦点を当てて講演を行なうこととしました。

なお準備が整えば、windowsのPCとMS社のpowerpointを使用した、口腔内画像の自動割り付けプログラムについてご紹介する予定です。

前回の講演も若干おさらいしますので、前回参加されなかった方もぜひご参加ください。



口腔内画像を撮影



実写像を配置



マスクを設定

講師

飯田歯科医院 院長

飯田 良彦 先生

とき **4月24日(金)**

19:30～21:30

ところ **フコク生命ビル 9F**

対象 **歯科医師・歯科衛生士ほか
画像撮影担当者**

主催 **富山県保険医協会**

定員
15人

参加にあたり、できれば下記を持参ください

1. 口腔内撮影用のカメラ一式
2. 画像の保存・割り付けに使うPC

参加申込欄

協会FAX

076(442)3033

右欄にご記入のうえFAXで申込下さい
メールでも申込できます

toyama-hok@doc-net.or.jp

歯科医師	名	歯科スタッフ	名
医療機関名	氏名		